

令和8年度

兵庫県主催

ひきこもり支援団体等運営力向上研修

～本人とのつながりを育む 訪問支援の「7つのステップ」実践研修～

「本人は訪問を望んでいないけれど、家族から訪問してほしいと言われる」「訪問しても本人に会えない」「訪問を続けているけれど、支援がなかなか進まない」など、ひきこもりの訪問支援では、対応に迷う場面も少なくありません。

そこで本研修会では、ひきこもり状態にある本人が、自分なりの社会とのつながりを見つけていくまでの支援のプロセスを「7つのステップ」から学びます。

講義に加え、グループワークを通して、日頃の支援を振り返りながら、訪問支援について一緒に考えます。



開催日時

11月24日(火) 14:00～16:30

研修内容

講義「訪問支援の7つのステップ」、グループワーク

講師



神戸市看護大学看護学部 教授 船越 明子氏

社会的孤立状態を経験した当事者の視点から、助けとなる支援のあり方について研究に取り組まれています。特にひきこもり支援をライフワークとされており、家族会、ひきこもり地域支援センター、保健センター等で講演や助言活動を行ってられます。

著書：『こころの扉が開く ひきこもり状態にある本人と家族への訪問支援』（医学書院）など

開催場所

神戸市立中央区文化センター 会議室 1001+1002
(〒650-0031 神戸市中央区東町115番地)

対象者

県内のひきこもり支援に携わる支援者及び団体
県内市町ひきこもり支援担当職員

定員

50名（先着順）

参加費

無料

お申込み

11月8日(日)までに、申込フォームよりお申込みください。

申込フォーム: <https://forms.gle/WpZpUVaRu2KrcjVo7>



【お問合せ】

■兵庫県福祉部障害福祉課 身体・知的障害福祉班 担当：道家 TEL：078-362-9497

■認定NPO法人コムサロン21 担当：田尻 TEL：079-240-6299

当事業は、認定NPO法人コムサロン21が兵庫県（障害福祉課）の委託を受け実施しています。